

2027年度（2027年4月入学）以降の商学研究科（博士課程前期課程） 学内進学試験について

商学研究科（博士課程前期課程）では、2027年度入学試験から、学内進学試験における〔試験時間〕を、以下のとおり変更いたします。

なお、詳細については、2026年6月頃にWebサイト上で公開する「2027年度 学内進学試験要項 学生募集要項」でご確認ください。

【出願資格】

【10月募集・2月募集】

関西大学商学部を2027年3月卒業見込みの者で、志望コースにおいて次の各条件を満たす者
＜研究者養成・後期課程進学コース＞

出願時の学業成績のGPAが3.0以上の者

＜高度専門職養成コース＞

次の(1)～(4)のいずれかの条件を満たす者

- (1) 出願時の学業成績のGPAが2.7以上の者
- (2) 税理士試験一部科目合格者
- (3) 公認会計士試験短答式試験合格者
- (4) 日商簿記検定試験1級合格者

【重要】出願にあたっては、後掲の「2027年度 商学研究科 専修科目および担任者一覧」を参考のうえ、出願前に志望する担任者に必ず連絡してください。

【出願書類】

- 志願票（提出用）
- 志望理由書
- 成績証明書
- 卒業見込証明書
- 研究計画書
- 写真
- 出願資格に該当する検定試験の合格証明書（該当者のみ）

【選考方法】

書類選考および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

ただし、税制論受験者については、書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

【合否判定基準】

口頭試問の得点の高位順に合否を決定します。

【税制論受験者】

筆記試験および口頭試問の総合得点の高位順に合否を決定します。

ただし、筆記試験または口頭試問の得点が基準点に抵触する場合は、総合得点に関係なく、不合格となることがあります。

なお、商学研究科で学ぶために必要不可欠な素養を評価・審査するため、合格者数が入学定員を満たさない場合があります。

[試験時間]

筆記試験 【高度専門職養成コース】	口頭試問 (100点)
税制論 (100点)	口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。
13:00～14:30 (90分)	

注 **租税法研究または租税論研究を専修科目として選択する受験者は、「税制論」を受験する必要があります。**

以上